

連載

目指せ！『ダイバーシティ』

男女共同参画委員会から

男女共同参画委員会では、「人材多様性の促進」と「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進」を目指し、1)実際に各企業・大学・研究所でおこなわれている男女共同参画の取り組みを現場の声と共に紹介する「うちの取組」のWeb掲載、2)進路決定支援を目的とした「学生のためのキャリアデザインセミナー」、3)女性会員の情報交換の場を提供する「女性技術者ネットワーク」、など様々な活動をおこなっております。また、これらの活動内容を広く皆様に知っていただくことにより一層の推進を目指したいとの思いから、化工誌に活動内容の紹介をさせていただいております。今月号は昨年11月に東京でおこなわれた「学生のためのキャリアデザインセミナー」報告を掲載します。バックナンバーは、ホームページよりご覧いただけます。

2013年 男女共同参画委員会企画「学生のためのキャリアデザインセミナー」報告

本年度2回目となります男女共同参画委員会企画のキャリアデザインセミナーを、2013年11月18日(月)17時より化学工学会本部にて開催しました。本セミナーは、化学工学専攻の学生のために、企業人事の方から「男女共同参画を目指した取組み」や「科学技術系社員に期待すること」などを、また、現場で活躍されている先輩から「私が選んだ職種と職場」や「実際に取り組まれている仕事とやりがい」などをお話いただきました。参加者は、関東圏の学生を中心に26名と大変盛況なセミナーとなりました。

今回のセミナーでは、企業人事の方からとして、小野薬品工業(株)人財開発部 阪田俊夫様、及び味の素(株)人事部 岡本裕様より企業の人材開発のお立場からご講演をしていただきました。その後、先輩からのお話として、荏原環境プラント(株)QA統括部 杉山秀子様、及び千代田化工建設(株)HRMユニット(人事部)望月瑞様よりご講演をしていただきました。

はじめに、小野薬品工業(株)阪田様より、製薬業界の展望、及び製薬業界が期待することに関し、大学生活へのアドバイスも含めてお話いただきました。製薬業界の展望としては、21世紀は生命科学の世紀となり、製薬産業は時代を担う成長産業であることが紹介されました。製薬業では化学工学系の職場は、研究職、開発職、MR職などから成り立っており、特に、研究職においては、科学者としての見識を養い、歯車ではなく、エンジン(牽引力)となつてほしいとの期待についてもご紹介いただき、「①自分で考える②意欲的に研究する③良い習慣をつける人は成長し環境で変わるので自己分析はほどほどに」とのメッセージ

をいただきました。

味の素(株)岡本様からは、味の素グループのご紹介、研究所のご紹介およびキャリア例のご紹介をしていただきました。「うま味」の発見者池田菊苗氏に創業者たちの志を引き継ぎ、現在では、食品事業領域のみならず、バイオ・ファイン事業や医・健康事業領域に拡大し、研究体制を含めてグローバルな展開をされていることをご紹介いただきました。研究キャリア例のご紹介としては、研究所配属数年後、研究留学を経験された後に工場の生産プロセス開発のため工場勤務を経て研究所へもどられる方の例や、研究所配属後、企画部を経て人事部へ異動されたご自身のキャリアを含めて、多岐にわたるキャリア例をご紹介いただきました。



小野薬品工業(株)阪田俊夫様



味の素(株)岡本裕様



荏原環境プラント(株)杉山秀子様



千代田化工建設(株)望月瑞様

次に、先輩からのご講演として、荏原環境プラント(株)杉山様から、仕事を通じて経験したこととして、ご自身の業務内容とその取り組み方、育児との両立に関してご紹介いただきました。荏原環境プラント(株)は、廃棄物処理施設の設計施工、維持管理などを事業とし、(株)荏原製作所より2006年に独立しましたが、杉山様は、入社後約10年間廃プラのガス化技術開発から商業化業務に携わり、育児休職後は企画室、QA統括部と未経験の業務を、スキルをより深く・広く身につける意識で取り組んでおられることをご紹介いただきました。ワーク・ライフ・マネジメントとして、ご夫婦で家事と育児を分担されていることをご紹介いただき、「経験」と「出会った人の考え方」が、次のステップの課題を解決に導いてくれるとのメッセージをいただきました。

最後に、二人目の先輩からの講演として、千代田化工建設(株)望月様から、会社とはどんな所か? についてご自分の人生経験からご紹介いただきました。千代田化工建設(株)は総合エンジニアリング業を事業としており、チームで規模の大きなプロジェクトに携わりたいことが志望動機とのことでした。入社から10年以上は主にプロセスエンジニアとしてプラントの設計や性能試験を実施する傍ら、PE(PEとは、professional Engineerの略で、工学教育によって習得した数学、基礎科学、技術科学の知識および実務経験の高度な応用を必要とする専門業務の提供者、または創造的役務の従事者であり、試験による審査、登録がおこなわれる。)やカウンセラーの資格取得もされていました。その後、外資系コンサルティングに外向時、ロールモデルの大切さを感じ、人材育成業務を希

望され、現在は、グループリーダーとして研修業務に取り組んでおられることをご紹介いただきました。会社とは社会人としての責任と居場所をくれる組織であることを実感されているとのことで、学生の皆さんへは、「経験からの学びの大切さ」をメッセージとしていただきました。

続いて交流会がおこなわれ、参加者は講演者や先輩、他の学生と直接話し、会社の業務内容やキャリア例など様々な情報交換がおこなわれました。「担当教授からの紹介で参加したが、情報交換ができ、大変有意義であった」「ワーク・ライフ・マネジメントの具体的なイメージがつかめ、女性の社会人の方の話が聞けてよかった」などのご意見もいただきました。

今後とも引き続き、化学工学専攻の学生のためのキャリアデザインセミナーを開催していきます。よりよい形の開催にしていきたいと思っておりますので、皆様のご要望、ご意見をお寄せ下さい。



交流会